



成人の抱負は菅原晃紀さんと佐々木秀仁さんが述べました。

平成24年度 南三陸町 成人式



誓いの言葉を述べた高橋和也さん



司会を務めた佐藤一也さんと千葉克哉さん

おめでとう 希望に輝く20歳の門出

平成25年1月13日(日)、ベイサイドアリーナ文化交流ホールで平成24年度の成人式が開催され、新成人223人の門出を祝いました。

犠牲者に黙とうをささげた後、新成人を代表して、高橋和也さんが「これからの未来を生きていくため、たくさんの方々から受けた感謝の気持ちをこれからの活力として、成人となることを決意しました。」と誓いの言葉を述べました。

また、菅原晃紀さんは、「自分のためだけでなく、人のためにも「一生懸命」に」と、佐々木秀仁さんは、「自分の場所はまだ此処ではないと自分自身に言い聞かせながら、より高みへと成長し続けたい。」と、それぞれ成人の抱負を述べました。



式典終了後には、歌手・エッセイスト・教育学博士のアグネス・チャン氏が「みんな地球に生きるひと～日本の国際化と子どもの未来～」を演題に、記念講演を行いました。最後には、会場全員で「故郷」を歌うなど、歌手ならではの形で講演を締めくくりました。



東日本大震災犠牲者に黙とう

新たな年を迎える準備 おすばで復興市

12月29日(土)、ベイサイドアリーナ脇駐車場特設会場で、前年に引き続き、「志津川湾おすばで復興市」が開催されました。21回目を数える復興市とあわせて今年も開催された同イベントでは、地元の特産品、年越し用品やお正月品などを買い求める大勢の方々で賑わいました。



数え100歳 百寿のお祝い

及川 徳之進さん

満99歳を迎えた及川徳之進さん(馬場)に、1月7日(月)、町から百寿のお祝い金などが贈られました。及川さんは、歌津の泊浜で生まれ、3人の子どもと、8人の孫、10人のひ孫に恵まれました。

職業は、船乗りから漁師と、海の仕事をしておられました。趣味はゲートボールなどをやっておられたこともありましたが、車椅子が必要になってきたことから、現在ではリハビリを続けられているそうです。

お祝いの贈呈の際には、彦孫がスポーツ少年団や部活で野球を頑張っていることなどを嬉しそうに話してくれました。

これからも、ますます元気にお過ごしください。

